

# 赤潮発生状況について

加藤 慎治・萩平 将

赤潮情報伝達事業の一環として、県下における赤潮発生状況を取りまとめたので報告する。なお、赤潮発生時などの情報収集、現場における赤潮の推移状況、被害発生調査等は前年と同様の方法で実施した。

## 結 果

表1に平成14年の赤潮発生状況、図1に赤潮発生件数と被害件数の推移、図2に赤潮形成域の分布をそれぞれ示した。本年は3件の発生が認められ、前年より2件少なかった。また、漁業被害は発生しなかった。

鳴門市内の海では7月に全域で*Prorocentrum dentatum*による赤潮が確認された。

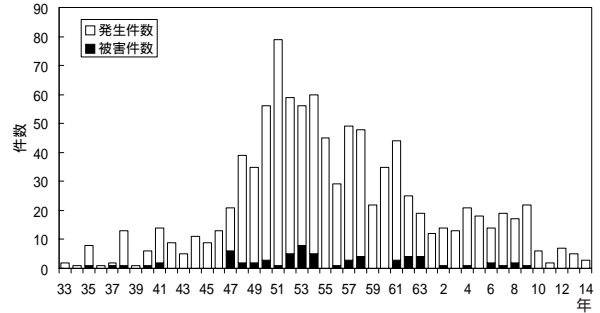
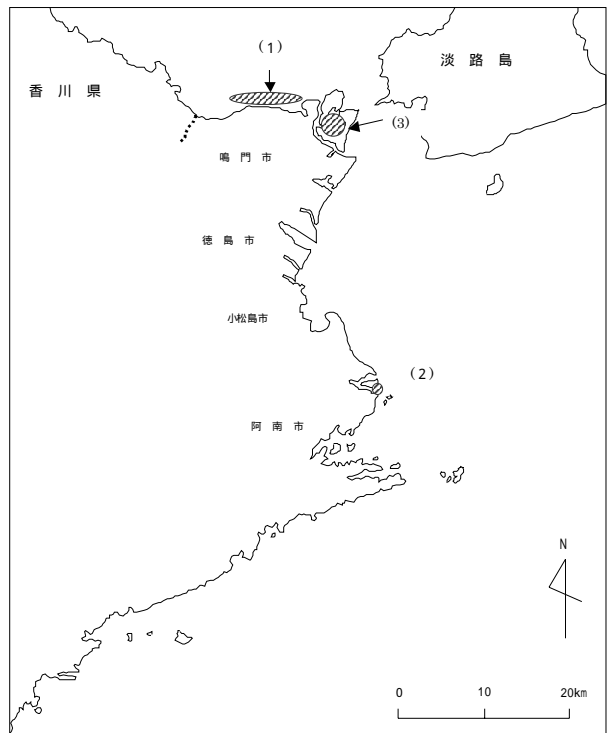


図1 赤潮の発生件数と被害件数の推移



図中の番号は表1に示した赤潮の番号を示している。

図2 赤潮形成域の分布

表1 平成14年の赤潮発生状況

| 整理番号 | 発生期間      | 日数 | 発生海域  | 赤潮構成種                 | 漁業被害 | 最高細胞数(cells/ml) |
|------|-----------|----|-------|-----------------------|------|-----------------|
| 1    | 5/23～5/31 | 9  | 北灘沿岸  | Noctiluca scintillans | 無    | 不明              |
| 2    | 6/6～6/9   | 4  | 阿南市沿岸 | Heterosigma akashiwo  | 無    | 1,300           |
| 3    | 7/5～7/15  | 11 | 内の海   | Prorocentrum dentatum | 無    | 6,250           |